



議会だより

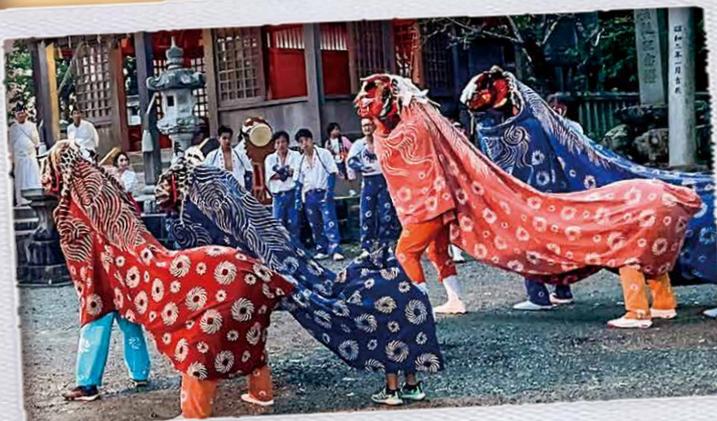
Gikaidayori Kamashi

No.70 令和5年11月1日

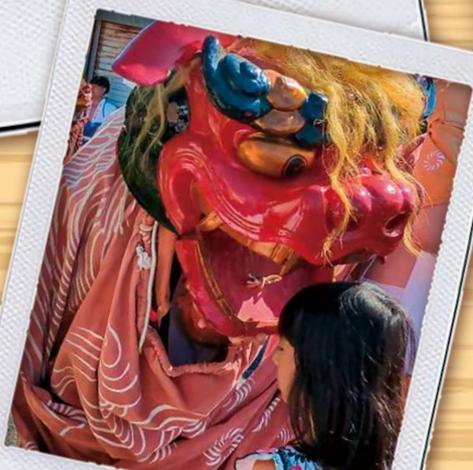
# かまし



厳島神社(口春)での  
「獅子舞」の様子



五穀豊穡、無病息災、家内安全を祈願



P2.P3…令和4年度 決算報告

P7……………9月補正予算

P10~P15……いっぱん質問

# 一般会計をグラフでみてみよう

## ＼令和4年度 6会計の決算を認定／

		歳入	歳出	差引額
一般会計		363億1,254万円	353億3,768万円	9億7,486万円
国民健康保険事業特別会計		47億2,355万円	49億6,376万円	△2億4,021万円
後期高齢者医療特別会計		6億4,774万円	6億3,651万円	1,123万円
住宅新築資金等貸付事業特別会計		3,999万円	3,534万円	465万円
介護保険事業特別会計	保険事業勘定	55億2,302万円	52億2,360万円	2億9,942万円
	サービス事業勘定	5,814万円	5,814万円	0円
水道事業会計	収益的収支	6億6,282万円	6億5,941万円	341万円
	資本的収支	4,892万円	4億2,981万円	△3億8,089万円



### 【認定第1号 一般会計歳入歳出決算の認定について】討論

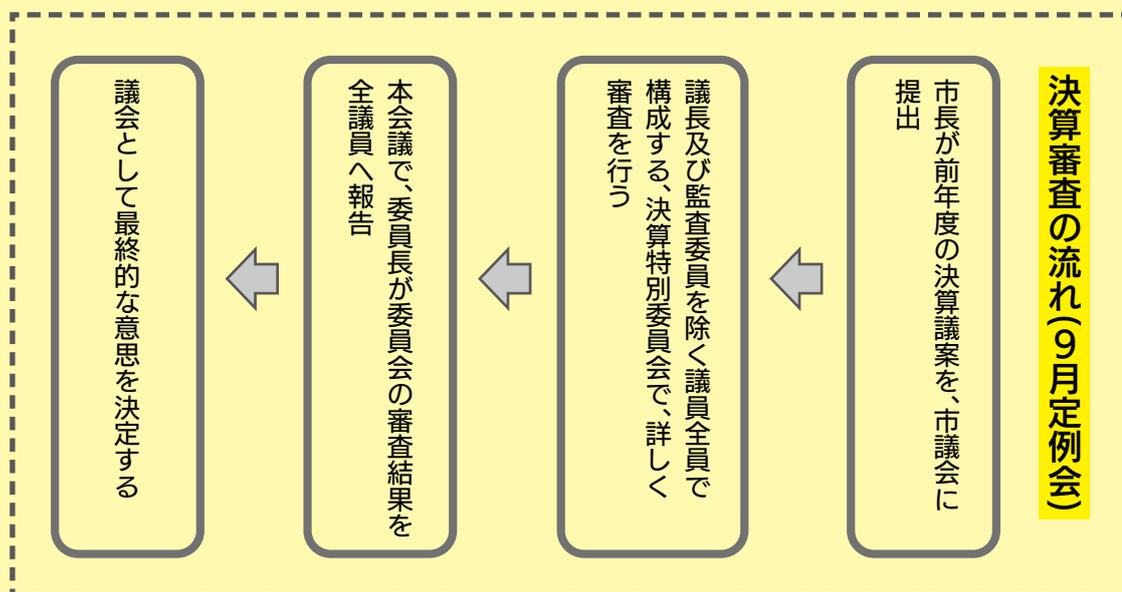
今後、債務総額は莫大なものになる。この状態を改善するためには現在計画している稲築地区公民館、小さな拠点施設建設、工業団地造成をストップするか、施設の統廃合をするしかない。施設の統廃合は待ったなしであると指摘しておき今回の決算収支を賛成する。

### 【認定第1号 一般会計歳入歳出決算の認定について】討論

令和4年の決算のもと、今後の大型公共工事を見込んだ上での財政分析を早急に専門家に依頼すべきである。市の財政は一刻も猶予はない。今後、行財政改革に関する調査特別委員会等の中で市の財政分析について早期に議論をする必要がある。以上のことを要請し、令和4年度一般会計決算については賛成する。



※反対の意見はありませんでした。



# 厳

# し

# い

# 財

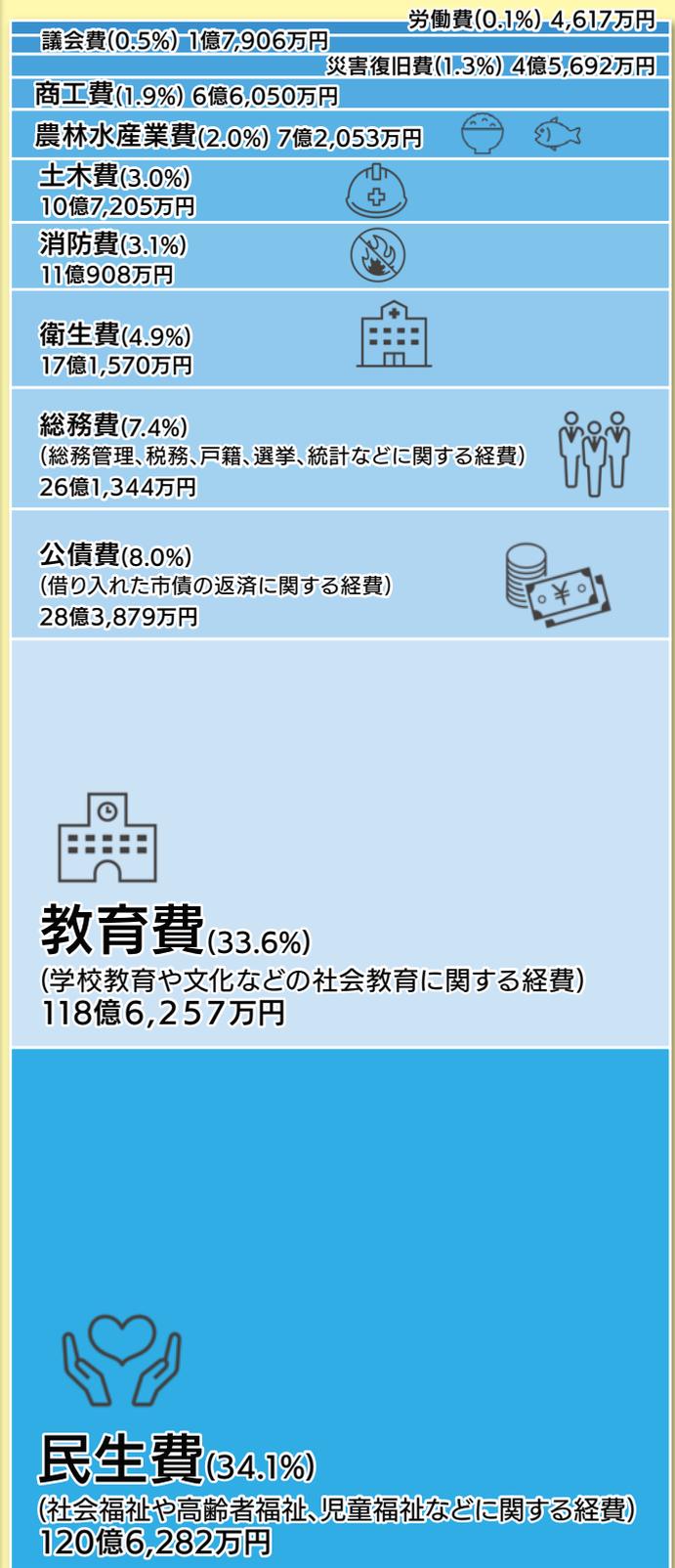
# 政

# 状

# 況

# 歳入 (入ってきたお金)

# 歳出 (使ったお金)



9月7日・8日の2日間、決算特別委員会を開催し、令和4年度の一般会計他5会計の決算審査を行いました。市は、財政状況について次のように説明しました。「物価高騰、人口減少に伴う税収確保の厳しさ、事業に要した起債の償還や社会保障費の増大など、今後も引き続き厳しい状況が見込まれます。新たな財源の確保を図るとともに、事業の見直しや経費の削減を図り、住民の福祉の向上に努めていきたい。」

# 委員会審査結果報告

令和5年9月定例会中に開催された、  
各常任委員会の審査・活動報告です。

嘉麻市の常任委員会とは、  
下記3委員会のことです。

- 総務財政委員会
- 民生文教委員会
- 産業建設委員会

9月定例会では総務財政委員会への  
付託案件はありませんでした。

## 民生文教委員会

### 支援員の研修期間を変更

放課後児童健全育成  
事業の設備及び運営  
に関する基準を定め  
る条例の一部を改正  
する条例

「放課後児童健全育  
成事業」の実施につ  
いて平成27年5月21  
日付、厚生労働省雇用均  
等・児童家庭局長通知  
の改正に伴い、条例に  
所要の改正を行うため  
提案されたものです。

執行部より、今回の  
改正により、研修修了  
予定者を放課後児童支  
援員とみなす措置の期  
限が無くなった。

そのため、国の通知  
と矛盾がないように、  
放課後児童支援員の資  
格要件を整備するもの  
である旨の説明があ  
りました。

#### 【主な質疑応答】

質 放課後児童健全育  
成事業(学童保育事業)  
の支援員と、みなし支  
援員の状況は。

答 支援員24名、補助員  
8名を採用している。  
休暇等に対応できない  
際は代替職員やこども

育成課職員が対応して  
いる。

また、みなし支援員  
は2名いるが、今年10  
月・11月開催の研修受  
講後には、0(ゼロ)に  
なる。

質 以前から支援員確  
保が難しい部分がある。  
民間委託の方向性は考  
えているのか。

答 行革の実施計画の  
中で、令和7年度から  
の民間委託を検討して  
いる。

※審査の結果、全会一致  
で可決しました。

※本会議では、全会一致  
で可決されました。



# 産業建設委員会

## 宅地造成による市道延長



委員  
吉永 雪男



委員  
田上 孝樹



委員  
北富 敬三



副委員長  
畠中 博文



委員長  
石原 浩二



※審査の結果、全会一致で可決しました。  
※本会議では、全会一致で可決されました。

嘉麻市岩崎字西浦1322番地1他17筆の民間宅地造成により、整備された道路敷の寄付申出により市の帰属になりました。これに伴い、当該道路敷の延長上に認定された市道西浦団地1号線の終点等の変更を行うため提案されたものです。

市道路線の変更

### 現地視察の様子

- (写真上) 議案第46号関係市道
- (写真右) 道路災害箇所  
宮小路・泉河内線
- (写真左) 農地災害箇所  
嘉麻市千手
- 上記以外に緊急自然災害箇所  
宮吉・普門寺線を視察



## 議会報告会実行委員会

9月定例会初日に議会改革に関する調査特別委員会が開催され、議会報告会実行委員会が設置されました。委員長に田中義幸議員、副委員長に出水貴之議員が選任されました。

【委員長】  
田中 義幸



【副委員長】  
出水 貴之



【委員】  
山本 真之



【委員】  
佐伯 憲子



【委員】  
畠中 博文



【委員】  
田上 孝樹



# 議案の結果一覧(9月定例会)



各委員会で審査された議案を本会議で採決した結果

○…全会一致 △…賛成多数 ▼…賛成少数 ※…討論あり

民生文教委員会		
議案第43号	印鑑条例及び手数料条例の一部を改正する条例	○可決
議案第44号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○可決
議案第45号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○可決

産業建設委員会		
議案第46号	市道路線の変更	○可決

予算特別委員会		
議案第42号	専決処分事項の承認について (令和5年度一般会計補正予算(第4号))	○承認
〃 第47号	令和5年度一般会計補正予算(第5号)	※○可決
〃 第48号	令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○可決
〃 第49号	令和5年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	○可決

決算特別委員会		
認定第1号	令和4年度一般会計歳入歳出決算の認定	※○認定
〃 第2号	令和4年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	○認定
〃 第3号	令和4年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	○認定
〃 第4号	令和4年度住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定	○認定
〃 第5号	令和4年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	○認定
〃 第6号	令和4年度水道事業会計決算の認定	○認定

その他		
諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	○同意
〃 第4号	〃	○同意

# 9月補正予算

一般会計	5億 1,820万円
総額	300億 9,638万円
国民健康保険特別会計	△353万円
総額	51億 9,791万円
介護保険特別会計	0万円
総額	55億 1,853万円
後期高齢者医療特別会計	0万円
総額	6億 9,317万円
住宅新築資金会計	0万円
総額	4,054万円
水道事業会計	0万円
収益的支出	6億 7,094万円
資本的支出	4億 1,190万円
<b>6会計総額</b>	<b>426億 2,941万円</b>

## 一般会計補正の主なもの

### (歳入)

- ◆土木施設災害復旧費負担金 6,802万円
- ◆新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金 2,759万円

### (歳出)

- ◆土木施設災害復旧費 1億7,720万円
- ◆農地農業用施設災害復旧事業 9,201万円



※千円以下切り捨て

## 意見書

### 森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書

我が国の森林は国土の7割を占め、地球温暖化防止や国土保全、水源涵養等の公益的機能を有している。これらの機能を十分に果たすべく、間伐などの森林整備を着実に実施していくための財源として令和元年度に森林環境譲与税が創設された。

山間部における様々な課題に早急に対応し、森林整備や人材育成・担い手確保といった取り組みを今後本格化させていくには、多くの森林を抱える自治体では、今の譲与基準のままでは森林整備の費用に不足が見込まれ、さらなる財源が必要となっている。

森林の多い市町村が必要な森林整備をより一層推進することができよう、譲与基準を見直し実現を強く要請する。

※全会一致・可決



## 人事案件

### 人権擁護委員を決定

令和5年12月31日付で任期満了になることに伴い、引き続き次の方を推薦することに於いて全会一致で同意しました。

山田 恵子 氏

有田 芳行 氏

※全会一致・同意



# 議員研修会を開催しました



講師

NPO 法人ジェンダー研究所 理事  
横山美栄子 様

令和5年8月25日(金)に～政治分野におけるハラスメントの防止～をテーマとし、嘉麻市役所議場にて議員研修会を開催しました。ハラスメントに関する基本的知識、セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、妊娠・出産・育児介護休業等ハラスメント、政治分野におけるハラスメント防止の取り組み等について学びました。それぞれが安心して仕事ができる、ハラスメントのない環境を全員で作っていきけるよう努めます。



# 広報編集特別委員会 視察及び研修報告



小平市議会だよりの編集等研修の様子



小平市役所議場にて

広報編集特別委員会は、令和5年8月1日(火)に東京都小平市役所へ視察に行きました。「広聴広報特別委員会の役割について」、委員長・副委員長・事務局の方から説明を受け、小平市議会の議会報(議会だより)編集について学びました。令和5年8月2日(水)には、会議録センター(埼玉県鴻巣市)へ研修に行きました。議会だより作成の基本から勉強し、嘉麻市の議会だよりを実際に使用しながら市民にわかりやすい表現や要約のコツを教えていただきました。

～今後も、市民のみなさんにわかりやすい議会だより作成を心掛けていきます～



(株)会議録センターにて研修の様子



トリミングの実践



タイトル・一般質問原稿の作成実践

## 委員会の動き

### ◎ 広報編集特別委員会

- 9月15日 議会広報編集
- 9月26日 議会広報編集
- 10月3日 議会広報編集
- 10月12日 議会広報編集

### ◎ 議会運営委員会

- 8月18日 9月定例会の日程調整等協議
- 9月13日 定例会最終日の日程調整等協議

### ◎ 議会改革に関する調査特別委員会

- 8月25日 議会報告会実行委員会の委員の選出

### ◎ 行財政改革に関する調査特別委員会

- 8月29日 継続審査の審査



# いっぱん質問



P.11

- ヘルメット購入費補助の考えは

田上 孝樹 議員



P.11

- 投票支援カードの導入の考えは

藤 伸一 議員



P.12

- 同和対策施設等の見直しは

中嶋 時夫 議員



P.12

- 嘉麻市の伝統芸能はどのくらいあるか

山本 真之 議員



P.13

- 関係人口の創出・拡大を主要な政策に

出水 貴之 議員



P.13

- ハラスメント防止策は

畠中 博文 議員



P.14

- 窓口の手話通訳者不在の対応は

豊田 一元 議員



P.14

- 維持管理不能の排水溝をどうする

田中 義幸 議員



P.15

- 消費期限等がある備蓄品の管理は

新井 聖次 議員



P.15

- 公共施設トイレの洋式化は

佐伯 憲子 議員



紙面の都合により、いっぱん質問の内容を680字以内でまとめています。

質問全体の内容については、会議録に掲載しています。会議録は、議会事務局、各支所、市内図書館および嘉麻市議会ホームページからご覧いただけます。

なお、一般質問はケーブルテレビのご協力により、生放送と録画放送を行っています。また、YouTubeによる生中継と録画配信も行っています。

スマートフォンやタブレット端末で、録画映像をご欄になりたい議員のQRコードを読み取ると、「嘉麻市議会」のYouTubeサイト内へアクセスできます。ぜひご視聴ください。



藤 伸一 議員



**問** 投票支援カードの導入の考えは

**答** 導入に向け、前向きに検討していく

**質** 過去3回の国政選挙での期日前投票の投票率は、  
平川総務課長 令和元年の参議院選20・13%、令和3年の衆議院選25・26%、令和4年の参議院選24・50%である。

**質** 過去3回の国政選挙での全体投票に占める期日前投票の割合は、  
総務課長 令和元年の参議院選45・94%、令和3年の衆議院選46・87%、令和4年の参議院選49・81%である。

**質** 投票日当日の投票時間の設定の権限は、  
総務課長 市選挙管理委員会に権限がある。

**質** 投票日当日の投票時間の繰り上げを実施している県内の自治体は、  
総務課長 添田町、赤村、福智町が2時間繰り上げて午後6時まで、また、東峰村、みやこ町、築上町が1時間繰り上げて午後7時までとなっている。

**質** 投票日当日の投票時間の繰り上げは、市町村の選挙管理委員会で設定できる。  
この実態を踏まえ、経費の削減、職員の方たちの負担軽減の観点から、投票日当日の2時間繰り上げの考えは、  
総務課長 近隣の1市1町の考え方を重視し、検討していく。



田上 孝樹 議員



**問** ヘルメット購入費補助の考えは

**答** その必要性を検討していく

**質** 道路交通法の改正により、令和5年4月1日から自転車の利用者全員にヘルメット着用が努力義務化された。自転車の死亡事故のうち最も多いのが、頭部へのダメージによる死因となっている。本市の自転車の関わる事故件数は、  
上村防災対策課長 事故件数は10件で、死亡0件、重傷4件、軽傷6件となっている。

**質** 道路交通法の改正により、令和5年4月1日から自転車の利用者全員にヘルメット着用が努力義務化された。自転車の死亡事故のうち最も多いのが、頭部へのダメージによる死因となっている。本市の自転車の関わる事故件数は、  
上村防災対策課長 事故件数は10件で、死亡0件、重傷4件、軽傷6件となっている。

**質** ヘルメット着用は努力義務であるため、本人の意思に委ねられるものの、事故の際に命を守る手段として、ヘルメットは重要な役割を果たす。小中学校での交通安全教室など実施状況は、  
防災対策課長 嘉麻警察署協力のもと、交通安全教室に取り組んでいる。高校においても啓発活動を実施した。

**質** ヘルメット着用は努力義務であるため、本人の意思に委ねられるものの、事故の際に命を守る手段として、ヘルメットは重要な役割を果たす。小中学校での交通安全教室など実施状況は、  
防災対策課長 嘉麻警察署協力のもと、交通安全教室に取り組んでいる。高校においても啓発活動を実施した。

**質** 法改正以降、自転車ヘルメット購入に補助金を出している自治体が増えてきている。ヘルメット着用の促進を図るため、ヘルメット購入補助事業の導入の考えは、  
防災対策課長 県内でも実施しているところがあると聞いている。



補助金導入の効果等を今後、調査・研究して、その必要性を検討していく。

山本 真之 議員



**問** 嘉麻市の伝統芸能はどのくらいあるか

**答** おおむね 40 件程度存在

**質** 伝統文化・伝統芸能を継承していくことは、かなりの努力と困難を伴うことと思うが、地域コミュニティに果たす役割も大きい。伝統芸能とまちづくりの関係性について見解は、末永生涯学習課長 伝統芸能に限らず、地域の宝である文化財を所有者、地域、行政が協働的に保存活用していくことが大きな柱であると考えている。

**質** 生涯学習課長 本年2月から嘉麻市文化財まちづくり推進団体認定制度を施行している。この制度は嘉麻市独自の、先進的な取り組みである。今後も地域の活性化やまちづくりに反映できるように、邁進していきたい。

**質** 山田副市長 市内の2団体が申請をしている。県の「地域伝統行事お助け隊派遣事業」を周知、紹介するなど支援を行っていききたい。今年

3月には益富城跡が県の指定を受けた。これからもこの貴重な文化財の保存・継承に取り組んでいきたい。

**要望** 地区によって状況や運営方法が様々な伝統文化・伝統芸能があるので、団体相互の意見交換ができるネットワークづくりや、積極的な情報発信の推進をしてもらいたい。

※他に児童保育所における長期休業期間の弁当注文システムにつ



「伝えよう 学んでみよう 嘉麻かるた」

いてを質問。

中嶋 時夫 議員



**問** 同和対策施設等の見直しは

**答** 利用者等と協議を進めていく

**質** 新型コロナやウクライナ情勢の影響で、原油価格や物価が高騰し、市民生活はひっ迫している。特に、部落に住む年金で細々と暮らしている高齢者や、障がいのある人、ひとり親家庭などには、生死にかかわる深刻な問題である。部落の生活実態や健康実態の調査は喫緊の課題だ。

**質** 市は厳しい財政事情では、公共施設の見直しは待ったなしの問題だ。同和対策施設も老朽化や高齢化などで、維持管理が難しく財政支援も必要としている。一般対策の中で方向性を出すべきだ。

**質** 学校給食の無償化は全国的に広がり、「義務教育の無償」は憲法で保障されている。嘉麻市の子どもの生活実態や課題を考えれば、学校給食の無償化は子育て政策として最優先に取り組み課題だ。

校給食法では、食材購入は保護者負担である。給食費を無償にすると、6千万円程度の財源が必要となる。関係課と協議し、慎重に検討する必要がある。

**質** 若い世代の教職員は、部落問題を学ぶ機会がなく、実感が乏しいのではないか。

**学校教育課長** 近年は、若年教員の学びを意識して学習している。本年度は人権・部落問題



同和施設(農機具共同作業所)

学習の基礎編として、部落差別の現状や差別の起こる背景・起源を学んだ。

畠中 博文 議員



**問** ハラスメント防止策は

**答** 体制を強化し根絶へ取り組む

**質** 職員へのハラスメントの実態は。  
**質** 職員のハラスメントの実態は。  
**質** 2年間で2件発生している。相談内容は2件ともパワハラだ。  
**質** ハラスメントが表面化しにくい理由は。  
**質** 人事秘書課長 相談や告発することが、自身自身に対する報復や仕事への影響を心配するなど、被害者一人で抵抗することが難しく、表面化しない。

**質** ハラスメントの相談窓口はあるのか。  
**人事秘書課長** 人事秘書課と職員労働組合が相談窓口となっている。  
**質** 3年前のアンケート結果では約40%の職員がハラスメントを受けたり、見たり、聞いたと答えているが、その後、職員への対応は。  
**人事秘書課長** その後、幹部職員の研修等を行った。相談体制は強化すべきと考えている。

**質** ハラスメント調査は行政だけでなく、外部機関も使って行なうべきでは。  
**人事秘書課長** 第三者機関も活用しながら、被害者の声を吸い上げたいと感じている。  
**質** ハラスメントを行った職員の懲戒処分は。  
**人事秘書課長** 職員の懲戒処分の規定により処罰する。代表例としては、暴力・わいせつ行為は免職・停職など。

**質** 今後の対策、方向性についての考え方は。  
**人事秘書課長** 意識啓発を含めた研修等の継続や、外部機関を活用したアンケート調査の実施、外部相談窓口の設置を実現したい。  
**質** 厚生労働省は職場におけるハラスメント防止は雇用管理上、必要な措置を講じることが事業主の義務とあるが、市長の見解は。  
**赤間市長** 日頃より、風通しの良い職場環境を目指している。ハラスメントは職員の健康や市の運営にも悪影響



を及ぼすと考えている。今後、体制を強化しハラスメント根絶に向けて取り組んでいく。

出水 貴之 議員



**問** 関係人口の創出・拡大を主要な政策に

**答** 計画化を検討したい

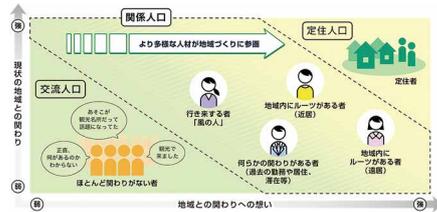
**質** 嘉麻市は22年後には総人口が1万8457人となり、高齢化率は49.2%となる推計が出ています。人口が減っても、嘉麻市で幸せに生きていける持続可能な地域づくりの政策「関係人口の創出・拡大」が重要になると考える。関係人口について、必要性の認識は。  
**田口産業振興課参事** 労働力不足や後継者不足の解消や、将来的な移住者の増加につながる

ることが期待されており、大変重要であると認識している。  
**質** 関係人口の取り組みを強く進めるために、中間支援組織を担う団体を指定してはどうか。  
**産業振興課参事** 中間支援となる組織の必要は感じている。市の出資法人や、観光まちづくり協会と協働できないか検討していきたい。  
**質** 関係人口の創出・拡大を主要な政策の一つとして、市の計画に盛

り込んでいくことが必要と考えるが見解は。  
**赤間市長** 地域の力となり得る関係人口を増やすことは、大変大きな意義があると認識している。財源が限られる中、効率的な取り組みも必要であり、中間支援組織も活用するなど、まずはアウトドアシティ嘉麻をコンセプトにする観光まちづくりを推進し、関係人口拡大に向けた取り組みと計画化を検討したい。

**質** デジタル地域通貨には地域経済の活性化、地域活動促進など、色々な活用の可能性がある。導入の考えは。  
**市長** 地域づくりの観点から、大きな可能性のある取り組みであると考えているが、地域通貨の発行等に関しては、法律等の制限がある。総合的に鑑み、よりよいものになるよう検討していきたい。

※関係人口・・・移住した定住人口ではなく、観光に来た交流人口でもない、地域と多様に関わる人々を指す。



田中 義幸 議員



**問** 維持管理不能の排水溝をどうする

**答** 現場を確認して市がする

**質** 排水溝設置目的は、井桁**技監** 道路の排水を良好にし、道路路面崩落を防止するためだ。**質** 現在排水溝の維持管理はどうしている。**技監** 通常土木課が行うが、地元でしている所もある。**質** 排水溝の維持管理不能な中山間地では、崖の崩落、農地の陥没等が起きている。高齢化が進んでいる地域では、維持管理ができない、4～5年に一度くらい、

市でできないか。**技監** 現場を確認して、維持管理をしていく。**水路崩壊****質** 旧国道211号線の嘉麻7号橋と8号橋間にある沢の下流域で、水路崩壊が起きている。パイパスができて、水の流れが変わり災害が起きている可能性がある。また、植林した木も枯れている。調査をしてほしいと地権者は言っているが、県に要請できないか。

**技監** 調査要請は県にする。**市道の維持管理****質** 熊ヶ畑第1行政区内の市道が、馬の背状態になっている。車庫入れの時、車の底をこす。損害賠償請求事案だ。住民が、補修要望書を出しているが。**技監** 全体的に補修したい。行政区長と協議し、早めにする。**空き地・空き家管理****質** 稲築地区才田にある空き地の管理である

が、隣家まで竹木が覆い被さっている。今回民法の改正があったが、市はどうするのか。**高野環境課長** 民・民で解決してほしい。**質** その回答はおかしい。本来なら市の環境美化条例に基づき代行すべきだったが、法的根拠がないため、できなかつた。しかし、今回民法が改正になったので、最終的には、市が代執行すべきだ。**赤間市長** 市民が不快



「大迷惑」

に思わないよう、対応を指示する。財源は協議する。

豊田 一元 議員



**問** 窓口の手話通訳者不在の対応は

**答** 本年度は手話通訳職員を配置

**質** 本市の手話通訳を必要とする者等の人数は。石坂**福祉事務所長** ろう者は22人、音声・言語機能障がい者は28人だ。**質** 手話は障がい者にとって意思疎通を図るために大切なものだ。手話奉仕員が、多くの行事や病院などに同行して活躍しているが、手話通訳ボランティア育成の成果と課題は。**福祉事務所長** 嘉飯桂地区合同の手話奉仕員

養成講座に毎年5～8名が参加している。しかし、手話の会への入会等につながらず、すそ野が広がっていない。**質** 昨年度、障がい者福祉係では、手話通訳者が不在だった。タブレットでの通訳対応は市民サービス低下との苦情があった。常時複数の市職員を在籍させておくべきだ。日常的に手話で挨拶ができ、誰もがろう者の暮らしを理解し、意思や思い

を聞く風土づくりが必要だ。これらの研修の機会は。**福祉事務所長** 本年度は手話通訳職員を配置している。手話研修には、毎年8名程度が参加して意思疎通能力向上を目指している。**質** 社協との連携及び災害避難時の対応は。**福祉事務所長** 社協との連携は行っていない。日常生活用具として屋内信号装置を給付し、避難所では必要に応じ

て保健師が対応することになっている。**質** 手話が当たり前の社会を作るために手話言語条例の制定を。**赤間市長** 県や近隣市町も制定しているのので、調査研究し検討する。**温浴施設の営業課題****質** 市内5施設の入浴時間帯・入浴料金・障がい者減免が不揃いで整合性がない、どうする。**福祉事務所長** 合併前のままになっている。部署間協議を進めたい。



**質** なつきの湯の最終入館時間繰り上げによる光熱費削減、及び市外利用者割増料金による財政効果の検討は。**福祉事務所長** 検討して協議を進めたい。

佐伯 憲子 議員



**問** 公共施設トイレの洋式化は

**答** 年次計画をたてて取り組む

**質** 私が議員に立候補した理由の一つに、令和2年9月、台風接近に伴う避難所運営を担った際、女性トイレに洋式がなく高齢女性が立ち上がれなくなった事実があった。

**また、本年6月「高齢・認知症でもおひとりさまで生き抜く」をテーマにした講演会が開催された際に女性の参加者が多く、8つある女性トイレに洋式が2つしかなく長蛇の列ができた。**

参加した市民より「洋式トイレの増設と和式トイレに手すりの設置を」との声が届いた。市内避難所となる社会教育、体育施設の現場を自分なりに調査したところ、10施設中、洋式トイレが2つあるのは3施設、和式トイレに手すりがあるのは3施設であった。市内社会教育施設のトイレの洋式の割合はどうなっているか。

**質** 指定避難所も含む図書館や美術館等17施設で、洋式トイレの割合は約44%だ。

**質** 体育施設の洋式化の割合も尋ねる。

**長岡スポーツ推進課長** 指定避難所も含み市内の社会体育施設は8施設で割合は約44%だ。

**質** 利用している市民から要望や意見は届いていなかったのか。

**生涯学習課長** 要望も意見も届いていた。

**質** 高齢化対応のみで

用トイレにもサニタリーボックスを設置すべきと考えるが。

**山田副市長** 公共施設の利用形態等を調査し検討していく。

**橋梁の耐震補強** **質** 橋梁の老朽化が目立つ中、事後保全から予防保全へ転換が必要。補修、補強の現状は。

**井桁技監** 5年ごとに調査・点検している。多くの橋梁が更新時期を迎え、財政的な課題が生じている。予防的に



洋式トイレ(写真はイメージ)

水難事故対策、旧山田庁舎、山田高校跡地の利活用の進捗状況についてを質問。

新井 聖次 議員



**問** 消費期限等がある備蓄品の管理は

**答** 廃棄せず有効活用を図っている

**質** 災害時に住民の生命や財産を守るために、日頃から災害に備えることが大切である。

**本市の防災備蓄品の内容は。**

**上村防災対策課長** 備蓄用飲料水、食料、乳児用粉ミルク、毛布、マット、簡易トイレ、簡易ベッド、パーティション、発電機、大型扇風機、カセットコンロ等を備蓄している。

**質** 管理、保管場所は。

**防災対策課長** 避難場所の公民館や学校に保管している。

また、旧宮野小学校、今年から旧稲築西学童保育所にも保管し、さらに分散保管を追加検討している。

**質** 消費期限等がある備蓄品の管理が、フリードロスなどにつながっていないか。

**防災対策課長** 定期的確認し、入替えた備蓄品は、廃棄することなく避難訓練や公民館事業などで使用し、有効

活用を図っている。

**質** 水道がストップした場合の簡易トイレは十分に備えているか。

**防災対策課長** 簡易トイレ50セットと凝固剤4千セットを備蓄している。また、災害協定を結んでいるリース会社に、優先設置を依頼している。

**質** 高齢化する中、男性の尿取りパット等の使用が増加している。また、トランスジェンダーへの配慮から、男性

用トイレにもサニタリーボックスを設置すべきと考えるが。

**山田副市長** 公共施設の利用形態等を調査し検討していく。

**橋梁の耐震補強** **質** 橋梁の老朽化が目立つ中、事後保全から予防保全へ転換が必要。補修、補強の現状は。

**井桁技監** 5年ごとに調査・点検している。多くの橋梁が更新時期を迎え、財政的な課題が生じている。予防的に



防災備蓄品(写真はイメージ)

小規模な補修、補強を行い延命していく手法へ政策を転換し取り組んでいる。

# 高校生議会開催のお知らせ

**日時** 令和5年11月8日(水) 13時30分～

**会場** 嘉麻市役所 5階 議場

**参加校** 稲築志耕館高等学校  
嘉穂総合高等学校嘉麻市立大隈城山校

※高校生議会は傍聴できます！

※傍聴をご希望の方は5階の議会事務局までお越しください。

次回の嘉麻市議会だより(No.71)は  
令和6年(2024年)2月1日発行予定

～お問い合わせはこちらに～

嘉麻市岩崎1180番地1  
嘉麻市役所 5階 議会事務局  
TEL:0948-42-7406  
FAX:0948-42-7099

## ～広報編集特別委員会～

委員 佐伯 憲子

委員 新井 聖次

委員 山本 真之



副委員長 田中 義幸

委員長 畠中 博文

委員 田上 孝樹



※嘉麻市議会だよりは高齢者や視覚の弱い方にも配慮したユニバーサルデザインフォント(UDフォント)を使用しています